

令和6年度 富士宮市立富士宮第三中学校グランドデザイン

—学校教育目標—

**志を立て、
共に学ぶ生徒**

★県:有徳の人づくり

★市:施策の重点

■身に付けたい
資質・能力

○知識・技能

- ①自律、自己管理能力
- ②多様性理解
- ③自己研鑽力

○思考力・判断力・表現力

- ④未来デザイン力
- ⑤アサーティブなコミュニケーション
- ⑥課題設定解決力

○学びに向かう力・人間性

- ⑦主体性・やり抜く力
- ⑧折り合いを付ける力
- ⑨自己調整し社会参加へ

■取り組むべき
三中の課題

○学力の定着

- 不登校未然防止
- 人間関係作り
- 自己肯定感醸成
- 挑戦する気概醸成
- やり抜く力向上
- 基本的生活習慣の確立



学校経営目標：生徒・学校のウェルビーイングの向上を図り、主体的に学び、互いに育つ集団作り

教科指導

- 三中プランの進化(生徒が学ぶ単元作り)
- ・単元を貫く課題、ゴールと学び方について生徒との共有、振り返りと自己調整、ICT活用
- ・家庭学習支援(授業につなぐ、確かな定着)

富士山学習

- 自分事として追究しやり遂げる白尾学習
- ・知りたい・学びたいを重視した課題設定
- ・縦割り体験学習の活用で広がり深まり
- ・教科と総合的学習で学びの往還

特別活動

- 自ら挑戦(一人一役)、仲間を認め、高め合う
- ・一人一役の責任を果たし、粘り強くやり抜く
- ・人間関係づくりプログラムの実施と効果測定
- ・話し合い活動の充実、リーダーとフォロワーの構え

キャリア教育

- あこがれから夢へ、そして志へ
- ・ようこそ先輩、職業講話
- ・あの先輩から学ぶ進路選択の時 高校生講話
- ・三中生活のリアル 6年生とつながる会

生徒指導

- 自己指導力を高め、自律の力を伸ばす
- ・発達支持的生徒指導の充実(聴く、受容)
- ・「時、場、礼」学校生活の基盤として徹底
- ・課題予防に努め、発生時には組織対応

健康教育

- 規則正しい生活習慣の形成と豊かな心の育成
- ・心身の健康に関する知識技能の習得
- ・実践を通じた意志決定、行動選択、振り返り
- ・教職員の健康教育スキルの向上

学校経営

- 誰一人取り残さないチーム三中の学校作り
- ・目標連鎖、PDCA、OODAループ、記録と継承
- ・豊かな学習環境、効果的で適切な会計処理
- ・小中連携(育成を目指す資質・能力の共有)
- ・保護者との協働態勢 情報の発信と受信
- ・地域学校協働本部事業、同窓会、評議員会連携

※小中連携

※地域連携

地域の
連携

提供される価値

- ・目標を達成し、夢を育み、挑戦する力
- ・夢を志に高める
- ・3年の校長面接で夢や志を語る
- ・主体的に学ぶ
- ・対話的に深く学び
- ・家庭学習の充実
- ・確かな学力の定着
- ・豊かな人間関係
- ・折り合いをつける力
- ・自己肯定感の向上
- ・自律、自製の心
- ・より良く生きる自己指導力
- ・挑戦する気概

- 円滑な学校運営
- キャリアに応じた力量形成
- やりがい・働き方改革
- 豊かな教育環境実現



資質・能力の育成

信頼される学校

地域連携

頼もしい先生

学校力の充実

学校評価、学校関係者評価、学校評議委員会

(KPI: 実態把握アンケート 数字は%)

- ・学校が楽しい。95% ・成長している実感もてる。90% ・夢や憧れをもち、社会に貢献しようとする意欲がある。80%
- ・課題解決のために聞いたり話し合ったりした。90% ・意見交換で考えが深まったり変わったりした。85%
- ・家庭学習に自分から取り組んでいる。85% ・よりよくするために振り返り、工夫(自己調整)した。100% 他